



# ひまわり

埼玉県母子寡婦福祉連合会情報紙  
 発行:(公財)埼玉県母子寡婦福祉連合会  
 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
 埼玉県浦和合同庁舎内  
 TEL 048-822-1951 FAX 048-822-1955  
 ホームページ <http://www.saiboren.or.jp>  
 メールアドレス [info@saiboren.or.jp](mailto:info@saiboren.or.jp)  
**平成 28 年 3 月 号**

## ひとり親家庭の児童扶養手当を受給していますか？

ひとり親家庭の貧困率が深刻です。ほとんどの人は児童扶養手当を受給することができます。必ず申請しましょう。お住まいの市区町村へ ※所得制限あり

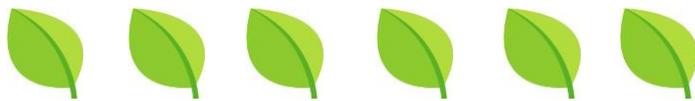
## 児童扶養手当 来年度以降2人目から増額へ！

児童1人のとき月額42,000円、所得に応じて月額41,990円から9,910円の範囲で支給されます。

児童が2人のとき児童が1人の場合の額に5,000円を加算

児童が3人以上のとき1人増加するごとに3,000円を加算

来年度以降  
 2人目:10,000円  
 3人目以上:6,000円ずつ



## 「離別の寡婦等の税控除に関する要望書」の署名を財務省、厚生労働省へ提出

皆さんの協力により集められた「離別の寡婦等の税控除に関する要望書」の署名が財務省、厚生労働省へ提出されました。私たちの活動がひとり親家庭の福祉の向上につながることを願います。

花粉症のかたへ  
 アロマオイルの香りマスクはいかがでしょう・・・

精油(ユーカリ) 2滴  
 精油(パパ-ミト) 1滴  
 ティッシュペーパー 1枚  
 マスク

精油をティッシュペーパーに垂らします。ビニール袋にマスクとティッシュペーパーを入れます。1時間くらいそのままにしておくと、マスクがかすかに香ります。アロマオイルを使用するときは好きな香りであることが大前提です。購入時は香り確かめてくださいね。

※ 精油は希釈して使用するものですので、マスクに直接垂らしてしまうと香りが強くなりすぎます。使用方法は、精油についての取扱説明書をよくお読みください。

## 母子連の動き

- 3月 5日 第2回理事会(於 浦和合同庁舎)
- 3月12日 全母子協評議委員会(於 大井町)
- 3月13日 母子寡婦指導者研修(於 大井町)
- 3月27日 第2回臨時評議委員会(於 浦和合同庁舎)
- 4月24日 地域相談員養成研修会(予定)



## 平成27年度 女性弁護士による法律相談

日 時：3月16日（水）  
場 所：埼玉県浦和合同庁舎内  
北浦和駅西口徒歩10分  
時 間：13:30～16:00  
（一人当り40分間）  
費 用：無 料

※要予約。まずは該当の母子・父子福祉センターへお電話  
ください。相談員がお話を伺います。

電話受付時間：平日 月～金曜日  
9:00～17:00



母子・父子福祉センターでは  
ひとり親家庭のさまざまな相談を伺います。

### \*相談の例

離婚後に養育費や財産分与が受けられない  
仕事したい・資格をとりたい  
子どもの教育費が心配  
ひとり親の手当について知りたい  
その他、生活上のさまざまな悩みや困りごと

ご相談は・・・

- ★東部中央 母子・父子福祉センター ☎048-737-2139
- ★西部 母子・父子福祉センター ☎049-283-7991
- ★北部 母子・父子福祉センター ☎0495-22-0104
- ★秩父 母子・父子福祉センター ☎0494-22-6237



次の市については独自で開催している法律相談をご利用ください。

- ★さいたま市にお住まいの方はさいたま市子育て支援政策課  
☎048-829-1948
- ★川越市にお住まいの方は川越市子ども安全課  
☎049-224-5821
- ★越谷市にお住まいの方は越谷市子育て支援課  
☎048-963-9172

## ひとり親家庭・親子ふれあい事業 「鉄道博物館に行こう！」

平成28年1月24日（日）さいたま市にある「鉄道博物館」に行ってきました。

前々日の天気予報が雪だったため、天気が心配されましたが、当日、雪は降らずに快晴となりビューデッキからの景色がとても澄んでいました。館内は、スイッチを押すと電車が動いたり、解説を始めたりする展示があります。実際の電車も展示しており、動きませんが乗車することもできます。電車の形にかたどられた「海苔」が売っていました。お弁当にいれたら楽しそうですね！

この「ひまわり」は、共同基金の配分金を受けて発行されています。



## 第2回子育て支援セミナー

「ひとり親世帯における子供・若者の移行をどう支えるか」

平成28年2月14日（日）With You さいたまにて開催されました。

青年期から成人へ、学びから職業への移行時期において若者をどう支えていくのかについて、社会に居場所が見つからない子ども・若者を応援するNPO法人 さいたまユースサポート代表の青砥恭さんに講演をしていただきました。

子育てまっただ中のかた、母子会の地域相談員のかたなど多様なみなさんとともに、勉強になる時間を過ごしました。茶話会も楽しく、交流の場となりました。